

伊豆シャボテン動物公園

新感覚?! サボテンに和服はよく似合う 「しゃぼてんひなまつり」展示 ～ ひなまつりの装束を着たサボテンが登場! ～

2017年3月1日
株式会社伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン動物公園の第5温室メキシコ館に、サボテンお雛様の三段飾り「しゃぼてんひなまつり」を2017年4月9日(日)まで展示しています。

お内裏様はサボテンの王様「金鯨(きんしゃち)」、お雛様は頂点に咲くピンクの花冠が可憐な「銀翁玉(ぎんおうぎょく)」が扮するなど、8種類のサボテンがそれぞれの個性に合わせてひなまつりの装束をまとう姿はどこかユーモラスです。

日本ならではの伝統行事が意外にもマッチする! 「しゃぼてんひなまつり」の華々しい姿を通じて、お子様の健やかな成長を祈念するとともに、サボテンの不思議な形や生態、その知られざる魅力にも多くの方が興味を持って下さることを願います。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL：0557-51-1115 (代) MAIL：kouho@shaboten.jp
URL：<http://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

「しゃぼてんひなまつり」

～ ひなまつりの装束を着たサボテンが登場！ ～



開催概要

【期間】2017年4月9日(日)まで

【場所】第5温室メキシコ館

【種類】お内裏様／金鯨(きんしゃち)、お雛様／銀翁玉(ぎんおうぎょく)、三人官女／玉翁(たまおきな)、五人囃子／雪晃(せっこう)・璃鸞鳳玉(へきるりらんぼうぎょく)・新天地(しんてんち)・赤鳳(せきほう)・花笠丸(はながさまる)計8種類



ひなまつりについて

ひなまつりは、女の子の健やかな成長と幸せを祈る年中行事で、その起源は不明ですが平安時代には川に形代を流して厄払いをする「流しびな」などの風習が行われていました。江戸時代初期には形代の名残をとどめる「立ちびな」「座りびな」といった男女一對の簡素な人形が飾られるようになり、幕末までには官女、隨身などの人形や小道具が添えられ、段飾りになるなど豪華になっていきました。

伊豆シャボテン動物公園

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13 TEL : 0557-51-1111(代)

URL : <http://izushaboten.com/>

営業時間：〈3月～10月〉9：00～17：00、〈11月～2月〉9：00～16：00、年中無休

入園料金：中学生以上 2,300 円、小学生 1,200 円、幼児(4歳以上)400 円



伊豆シャボテン動物公園グループ
IZU SHABOTEN ZOO GROUP